

## デザイン技術

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
2単位	2年デザインコース	デザイン技術（海文堂出版）	デザインコース教員

### 教科・科目の目標

デザイン技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ実際に創造し応用する能力と態度を育てる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
評価規準	デザイン技術に関する基礎的な技術について関心を持ち、その技術の向上を目指して意欲的に取り組み、様々な場面で実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けている。	デザイン技術に関する諸問題の適切な解決を目指して広い視野から自らの思考を深め、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し創意工夫をする能力を身に付けている。	デザイン技術の各分野に関する基礎的な技術を身につけ常に新しい技術や技能に関心を持ち、その成果をよりの確な表現や高度な表現技術をとおして実現する。	デザイン技術に関する基礎的な知識を身につけ現代社会におけるデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。
評価方法	発問に対する応答 出席状況・学習態度 ノート・提出課題 定期的なプリント 自己評価表	発問に対する応答 授業中の演習課題 ノート 定期的なプリント 定期試験	学習状況 課題作品 定期的なプリント 定期試験	発問に対する応答 演習課題 ノート・提出作品 定期的なプリント 定期試験

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	これから学ぶ専門科目や実習等で活用ができる基礎的・基本的な知識や表現技法を修得させる。 課題解決的な演習課題を多く取り入れ、実践的な力を育成する。 放課後の補習により提出期日を厳守する、社会通念上の常識を見つける
---	--

月	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準		評価観点
4・5	ビジュアルコミュニケーションデザイン（グラフィックデザイン）	視覚伝達の要素について理解する。 簡単な構成演習から応用ができるようにする。 総合的なグラフィックデザインとしてポスターデザインの演習制作をする。	関心・意欲・態度	ビジュアルデザインに関する基礎的な技術について関心を持ち、その技術を意欲的に活用して、ビジュアルデザインのさまざまな分野に関する知識を深めながら、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身につけている。	
			思考・判断	ビジュアルデザインの基礎的な技法や技術に関する諸問題の適切な解決を知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫をする能力を身につけている。	
			技能・表現	ビジュアルデザインの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、常に新しい技術や技法に関心を持ちながらその成果をよりの確な表現、高度な表現をとおして実現する。	
			知識・理解	ビジュアルデザインに関する基礎的な知識を身につけ現代社会におけるビジュアルデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。	
6・7	（パッケージデザイン）	パッケージの役割を理解する。 色々なパッケージの素材を生かしたデザインができる。	関心・意欲・態度	商品販売に大きな意味を持つパッケージデザインに関心を持ち、造形表現に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的な態度を身につけている。	
			思考・判断	社会生活におけるパッケージデザインの意義を考え、用途や機能、効果などを総合的に考える能力を身につけている。	
			技能・表現	パッケージデザインによる表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、制作意図に応じた表現方法を考える。	
			知識・理解	現代消費社会におけるパッケージデザインの考え方やあり方、創造的な造形活動の必要性を理解している。	

9 ・ 10	(コンピュータデザイン)	コンピュータデザインの概要について理解する。	関心・意欲・態度	デザイン現場の中心であるコンピュータグラフィックなどの技術に関心を持ち、それを用いた創造活動に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている
		デジタルとアナログについて理解する。	思考・判断	社会生活におけるコンピュータグラフィックデザインの意義を考え、用途や機能、効果などを総合的に考える能力を身につけている。
		CGの可能性と著作権について理解する。	技能・表現	コンピュータグラフィックなどによる表現活動に必要な技術・技能やハードウェアとの関わりの概要を知り、制作意図に応じた豊かな表現方法を考える。
		3DCGの描き方を理解する。	知識・理解	情報化社会におけるコンピュータグラフィックの考え方やあり方、創造的かつ効果的な造形活動の必要性を理解している。
11 ・ 12	プロダクトデザイン (生活機器のデザイン)	身近な生活用機器をデザインという視点で捉えられる。	関心・意欲・態度	家庭用器具など身近にあるプロダクトデザインに関心を持ち、生活器具の創作デザインに主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている。
		機能と美しさは表裏一体のものであることを理解する。	思考・判断	身近な生活器具のデザイン活動の意義を考え、目的、用途、機能、形態、生産工程などを総合的に考え、創意工夫する能力を身につけている。
		既存製品の改善・新製品の開発の重要性について理解する。	技能・表現	身近な道具のデザイン表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、生産と環境問題に配慮しながら、制作意図に応じた表現方法を考える。
			知識・理解	環境問題や生活機器デザインの考え方やあり方の知識を深め、創造的な造形活動の必要性を理解している。
1 ～ 3	(クラフトデザイン)	日本の伝統的なクラフト製品の歴史について理解する。	関心・意欲・態度	身近にある様々なクラフトデザインに関心を持ち、技法や地域性、地場産業との関わりを考えながら、造形活動に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている。
		スケッチ・エスキースを繰り返しクラフト製品の用と美を理解する。	思考・判断	社会生活におけるクラフトデザインの意義を考え、用途や機能、材料、製作工程などを総合的に考える能力を身につけている。
		新しいクラフト製品の開発のために素材や地域の特性について理解する。	技能・表現	クラフトデザインによる表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、制作意図に応じた伝統的な表現方法を考える。
			知識・理解	現代社会におけるクラフトデザインの考え方やあり方を理解し、手作りを基本とする創造的な造形活動の今日的ま必要性を理解している。